



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 大運

コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 健一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 吉野 弘一

TEL 06-6532-4101

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,120	△7.4	15	△71.5	15	△75.4	14	△80.1
23年3月期第2四半期	3,371	20.5	54	—	63	—	71	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	0.23	—
23年3月期第2四半期	1.15	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	5,256		1,669		31.8
23年3月期	4,924		1,760		35.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,669百万円 23年3月期 1,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,130	△6.8	30	△35.3	30	△36.9	25	△51.3	0.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「四半期財務諸表の作成に特有な会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	62,280,394 株	23年3月期	62,280,394 株
24年3月期2Q	94,112 株	23年3月期	94,112 株
24年3月期2Q	62,186,339 株	23年3月期2Q	62,187,596 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響による生産縮小や消費の冷え込みからようやく脱してきたものの、円高の進行、長期化が輸出企業に大きな打撃を与え、生産拠点の海外流出などもあり、日本経済の収縮が避けられない状況にあります。

当社においても、震災の直接の被害はなかったものの、主要荷主が震災の影響で部品の調達ができず、受注計画が後倒しになるなどの事象がありました。更なる円高の進行による輸出企業の荷動き低迷は、当社の業績に大きな影響を与え、当第2四半期累計期間の営業収入は前年同期比 251,040千円(7.4%)の3,120,955千円となりました。

当社は、採算性の低い賃借施設の返還や人件費の圧縮により損益分岐点を下げており、営業収入の落ち込みにもかかわらず、各段階利益で黒字を確保できました。しかし、利益幅は縮小しており、当第2四半期累計期間の営業利益は15,448千円、経常利益は15,564千円、四半期純利益は14,237千円に留まる結果となりました。前第2四半期累計期間と比較しますと、営業利益、経常利益、四半期純利益は、それぞれ38,707千円、47,637千円、57,252千円減少しております。

各セグメントの業績の状況は次の通りであります。

港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましては、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は、2,916,065千円(前年同期比 9.3%)で、全セグメントの93.4%を占めております。セグメント利益(営業利益)は、187,293千円(前年同期比 14.3%)を計上しております。円高進行による輸出企業の荷動き低迷等が主要な減収減益要因であります。

自動車運送事業

当セグメントにおきましては、営業収入は、200,080千円(前年同期比+30.9%)で、全セグメントの6.4%を占めております。セグメント利益(営業利益)は、27,902千円(前年同期比+3.2%)を計上しております。

その他

当セグメントにおきましては、営業収入は、4,809千円(前年同期比 9.9)で、全セグメントの0.2%を占めております。セグメント利益(営業利益)は、4,556千円(前年同期比+49.3)を計上しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、3,172,530千円となりました。前事業年度末比480,209千円(17.8%)増加しております。これは現金及び預金の増加379,402千円、立替金の増加88,378千円等によるものです。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産は、2,077,191千円となりました。前事業年度末比145,145千円(6.5%)減少しております。これは建物(純額)の減少10,404千円、車両運搬具(純額)の減少14,750千円、投資有価証券の減少96,079千円、のれんの減少13,965千円等によるものです。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、1,991,383千円となりました。前事業年度末比87,357千円(4.6%)増加しております。これは1年以内返済予定の長期借入金の増加123,126千円、未払金の減少47,978千円等によるものです。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債は1,596,119千円となりました。前事業年度末比336,208千円(26.7%)増加しております。これは長期借入金の増加333,054千円等によるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は1,669,037千円となりました。前事業年度末比91,424千円(5.2%)減少しております。これはその他有価証券評価差額金の減少105,662千円、繰越利益剰余金の増加14,237千円等によるものです。

(3)業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月10日に開示いたしました平成24年3月期の通期業績予想数値を下記の通り修正いたしました。

記

平成24年3月期 通期業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,800	110	110	105	1.69
今回修正予想(B)	6,130	30	30	25	0.40
増減額(B-A)	670	80	80	80	1.29
増減率(%)	9.9	72.7	72.7	76.2	76.3
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	6,577	46	47	51	0.83

東日本大震災の影響からは脱しつつあるものの、円高の進行、長期化による輸出企業の荷動き低迷が当社の業績全体にも大きな影響を与えております。早急な円高是正が期待できない状況にあり、営業収入及び各段階利益の平成24年3月期通期予想も上記の通り下方修正しております。輸出よりやや低採算となる傾向のある輸入の占める割合が上昇していくことも予測され、引き続き厳しい環境にありますが、収益改善策を更に推進し、黒字計上は確保していく所存であります。

本件に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,482,535	1,861,937
受取手形	9,835	8,057
営業未収入金	806,619	801,442
立替金	336,473	424,851
その他	69,561	88,620
貸倒引当金	12,703	12,379
流動資産合計	2,692,320	3,172,530
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	230,623	220,219
構築物(純額)	3,069	2,890
機械及び装置(純額)	34,770	30,262
車両運搬具(純額)	89,199	74,449
工具、器具及び備品(純額)	13,109	12,017
土地	576,183	576,183
リース資産(純額)	35,746	40,006
有形固定資産合計	982,702	956,029
無形固定資産		
のれん	446,896	432,930
その他	23,163	20,008
無形固定資産合計	470,059	452,939
投資その他の資産		
投資有価証券	611,978	515,899
差入保証金	93,160	92,005
その他	378,975	384,182
貸倒引当金	314,540	323,866
投資その他の資産合計	769,573	668,221
固定資産合計	2,222,336	2,077,191
繰延資産		
株式交付費	9,741	6,818
繰延資産合計	9,741	6,818
資産合計	4,924,398	5,256,540

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	66,538	61,516
営業未払金	519,344	540,021
短期借入金	539,000	480,000
1年内返済予定の長期借入金	520,887	644,014
未払金	121,761	73,783
未払法人税等	13,980	12,109
その他	122,514	179,938
流動負債合計	1,904,025	1,991,383
固定負債		
長期借入金	971,092	1,304,147
退職給付引当金	188,035	199,296
その他	100,783	92,676
固定負債合計	1,259,911	1,596,119
負債合計	3,163,936	3,587,502
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	314,304	314,304
その他資本剰余金	433,706	433,642
資本剰余金合計	748,010	747,947
利益剰余金		
利益準備金	5,856	5,856
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,257,668	1,243,431
利益剰余金合計	1,251,812	1,237,575
自己株式	10,525	10,460
株主資本合計	1,880,071	1,894,309
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	119,609	225,272
評価・換算差額等合計	119,609	225,272
純資産合計	1,760,462	1,669,037
負債純資産合計	4,924,398	5,256,540

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業収入	3,371,995	3,120,955
営業原価	3,123,407	2,901,202
営業総利益	248,588	219,752
販売費及び一般管理費	194,432	204,303
営業利益	54,156	15,448
営業外収益		
受取利息	286	161
受取配当金	8,757	11,165
受取保険料	6,952	-
貸倒引当金戻入額	-	684
雑収入	17,538	15,028
営業外収益合計	33,535	27,040
営業外費用		
支払利息	20,655	26,777
貸倒引当金繰入額	2,253	-
雑損失	1,579	147
営業外費用合計	24,488	26,924
経常利益	63,202	15,564
特別利益		
固定資産売却益	79	981
投資有価証券売却益	-	609
賞与引当金戻入額	8,678	-
特別利益合計	8,757	1,590
特別損失		
固定資産売却損	-	50
固定資産除却損	326	-
投資有価証券売却損	-	1
過年度事業所税	6,953	-
過年度事業税	9,399	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,152	-
その他	909	-
特別損失合計	19,741	52
税引前四半期純利益	52,218	17,103
法人税、住民税及び事業税	3,471	2,866
法人税等還付税額	22,742	-
法人税等合計	19,271	2,866
四半期純利益	71,489	14,237

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。